

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
東罐興業株式会社	代表取締役社長	笠井 俊哉	東京都	製造業	https://www.tokan.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2/2/2022
-------	----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	物流事業者からの改善や合理化等についての要請には、真摯に協議に応じるとともに、双方向コミュニケーションの活性化を図ります。
2	A ③	パレット等の活用	パレット化を積極的に推進し、荷役時間削減と作業負荷低減を図ります。
3	A ⑨	荷主側の施設面の改善	工場出荷口のレイアウト変更等を行い、荷待ち時間や荷役時間を短縮します。
4	A ⑯	検品水準の適正化	物流事業者から検品方法や返品条件等の検品水準の適正化に関する改善要請がめつた場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも改善に向け積極的に取り組めます。
5	F ①	納品条件緩和	取引先から納品頻度、数量、時間指定、納品時間帯等の条件緩和要請がめつた場合は、真摯に協議に応じるとともに、出荷締切時間の前倒し等による納品リードタイム見直しと作業負荷低減を図ります。
6	F ②	ケースサイズ・重量の見直し	パレット化を促進するため、必要に応じてケースサイズを見直します。また、女性や高齢者でも女主に何役作業ができるよう、荷物の大きさや重量の見直しを行います。

PR欄	<p>・私たちは、包装容器の変革と創造に挑戦し人と社会の未来へ貢献します。</p>
-----	---